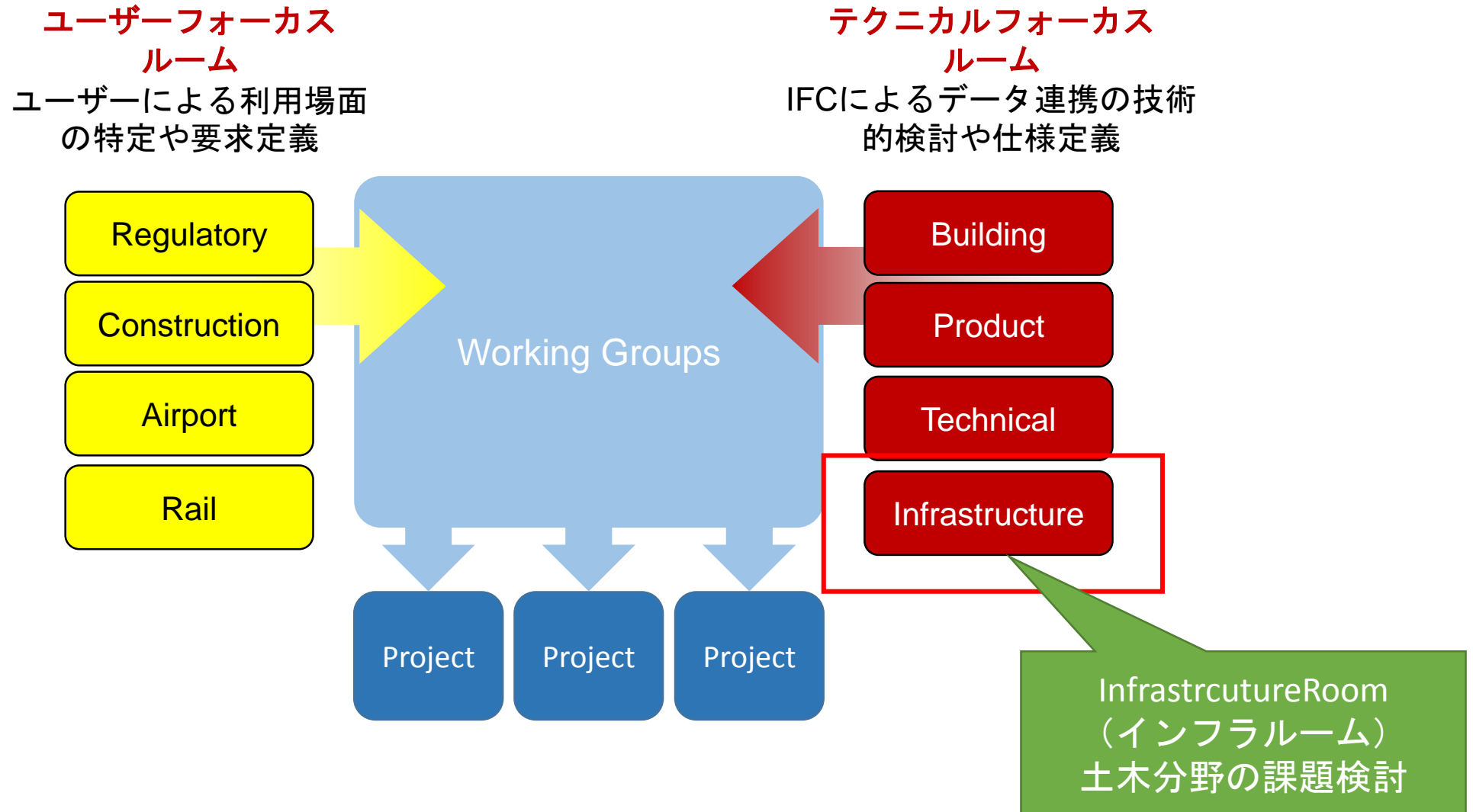


国際土木委員会 小委員会の設置（案）

第二回国際土木委員会
2018年4月25日

bSIのRoom構成とInfrastrcutureROOM



InfrastructureRoomでの検討テーマと日本の参画状況

検討テーマ	日本の参画状況（2018年4月時点）
Alignment（中心線形）	Expert Panelに参加
ROAD（道路）	Expert Panelに参加 韓国でのライブミーティングに参加
Bridge（橋梁）	MOUを締結しProject Teamに参加 Expert Panelに参加
Tunnel（トンネル）	バルセロナでのクローズドミーティング、ノルウェーでのITAとの ジョイントミーティングに参加
Rail（鉄道）	未
Common Schema（共通スキーマ）	Expert Panelに参加
Harbour & Ports（港湾）	SCOPEがExpert Panelに参加
Asset Management（資産管理）	未
Linked Data（オントロジ言語）	未

小委員会活動とは

- 国際土木委員会、規約第8条に基づいて設置するもの
- 設置の要否は各分野ごとの関係者による自主的な判断による
- 構成は、委員・専門委員・オブザーバーを基本、その他必要に応じて参画可能で、代表幹事を置いて活動する
- 小委員会の意義
 - 各分野ごとの委員、専門委員等関係者間の情報共有や意思疎通の場
 - 標準化活動に資する活動の場
 - 代表幹事から本委員会に活動状況を報告し共有
- 具体的な活動の案としては以下のとおり
 - bSI国際会議に出席して情報収集し、国内関係者に情報展開
 - bSIからの意見照会に対して、国内意見を集約して回答
 - bSIに設置されているインフラストラクチャ小委員会のWGと連携
 - bSIプロジェクトにおけるMOUの締結や、エキスパートパネル等への参加 . . . 等

参考：小委員会の構成イメージ

- InfurastructureRoomでの検討テーマについて、対応する部局等や団体が集まって、日本の対応を検討する構成。

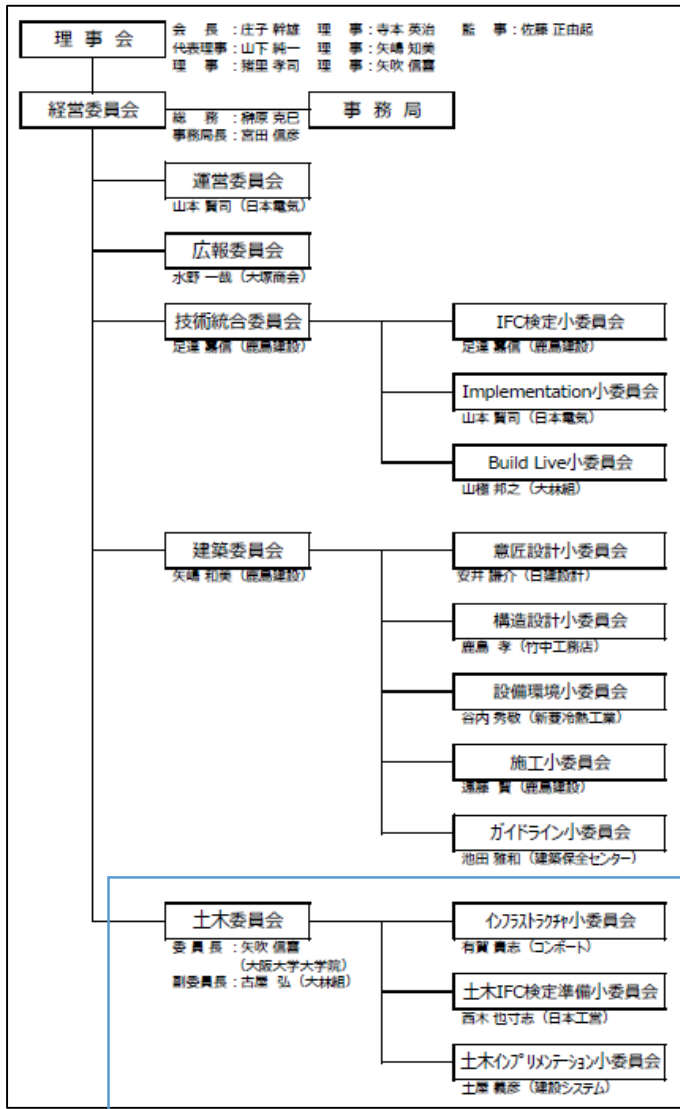
bSI InfrastructureRoomにおけるbSJ以外の候補団体(案)



検討テーマ	関係部局等	お声掛けを予定している団体
Alignment (中心線形)	技術調査課、地理院	(実装段階にあるため、引き続きbSJで対応)
ROAD (道路)	道路局、高速道路会社	日建連 道建協、建コン協
Bridge (橋梁)	道路局、高速道路会社	橋建協 P C 建協、建コン協
Tunnel (トンネル)	道路局、高速道路会社	日建連 トンネル技術協会、建コン協
Rail(鉄道)	鉄道局、鉄道・運輸機構 J R	
Common Schema (共通スキーマ)	技術調査課	日本建設情報総合センター (JACIC)
Harbour & Ports (港湾)	港湾局	港湾空港総合技術センター (SCOPE)
Asset Management (資産管理)	技術調査課	日本アセットマネジメント協会
Linked Data (オントロジ言語)	技術調査課	学識者

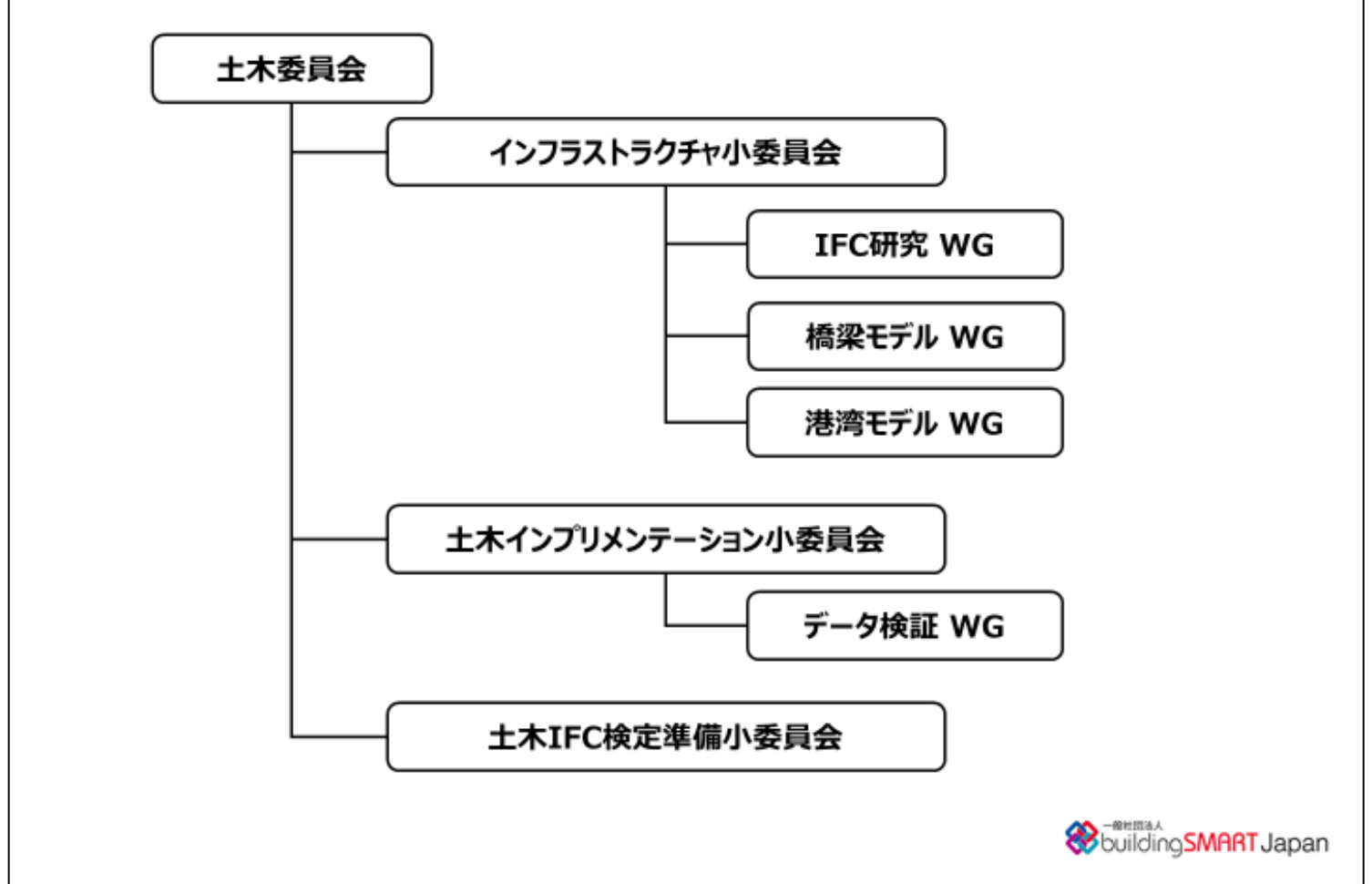
- 国際土木委員会に関する説明会配布資料から
- 2018年1月25日
- 中央合同庁舎3号館
- 11階特別会議室

参考：buildingSMART Japanの組織



buildingSMART Japan ウェブサイト から
http://www.building-smart.jp/organization/organization_index.php

2018年度 土木委員会体制



国際土木委員会